

基礎交付金事業実績書

団体名：佐沼地区コミュニティ推進協議会

1 総事業費 3,251,900 円

2 事業内容

(1) 事業名 地域づくり事業① 佐沼子ども見守り隊事業

事業費	200,000 円
事業内容	◆佐沼子ども見守り隊 期間：平成26年度からの継続事業 内容：子どもの生活ゾーン周辺をベストを着用し巡回する活動。町内会単位で各町内会の実情に合わせ活動している。 ・多色刷りのぼり 77枚 200,000 円 ◆佐沼子ども見守り隊連絡会 日程：1月12日（金） 内容：本事業を有効かつ円滑に遂行するため、年に1回連絡会を開催し、連携を図っている。 関係機関：学校、PTA、警察、市役所、こども園、保育所等
事業成果	・過去に不審者による児童、生徒に対する迷惑行為が連続して発生したことから、通常の活動の他に強化活動週間を設けるなど、各町内会の実情に応じ活動回数を増やし、地域住民が主体となり安全で安心なまちづくり活動に取り組んだ。 ・このほか住民、行政、警察、学校、こども園といった関係機関と連携し、子ども見守り隊連絡会を開催し、町内会の活動発表の他、防犯活動について情報の共有を図った。

(2) 事業名 地域づくり事業② さぬま花と緑のまちづくり事業

事業費	866,360 円
事業内容	◆さぬま花と緑のまちづくり 期間：6月～3月 内容：明るい佐沼を目指し、一年を通してまちを花でいっぱいにする活動 夏はサルビア、マリーゴールド。冬は色とりどりのパンジーを配布し、各団体に植栽をしている。 参加団体：24町内会、中江街路樹沿いの企業、横店商店街、迫総合支所

	図書館、佐沼小学校、佐沼中学校、迫体育館、佐沼警察署、佐沼明星こども園、白鳥水の里こども園、迫児童館、迫町青年会、佐沼婦人会、美容室 Sign、明治安田生命、トヨタカローラ宮城
事業成果	・活動を通して市の中心地としての環境美化を意識するとともに、心豊かに潤いのある地域を目指し、大人から子どもまで協力しあいながら活動を進めている。また、植栽、水かけ、手入れを通して住民の交流と結束が生まれている。事業の定着により各町内会においては、登米市一斉清掃にあわせ花壇、及び地区内の清掃を実施することにより参加者が増加傾向にある。

(3) 事業名 地域づくり事業③ さぬまの文化・歴史事業

事業費	110,698 円
事業内容	◆さぬまの文化・歴史講演会 開催：1月28日（日） 内容：演題「津島神社古文書と木遣り」 講師 ・佐沼古文書の会 千葉成幸 氏 ・宮城学院女子大学 準教授 高橋陽一 氏 ・桜ヶ丘古文書プロジェクトの大学生 ・佐沼津島神社女性木遣隊 参加者：76名
事業成果	・さぬまの文化・歴史をテーマに住民への学習機会を提供し、先人の足跡を学ぶことによって理解を深め、私たちの住む地域に愛着を持てる事業を展開をすることができた。 ・事業の特徴として、専門部員または地域の方が講師となり、経験をもとに企画から事業実施までかかわることで市民参画型の地域づくり事業として成立している。参加者からは今後、開催してほしいテーマなどが提案されるなど住民に期待される企画として定着している。

(4) 事業名 地域づくり事業④ 世代間交流事業

事業費	49,545 円
事業内容	◆ウォークラリーで佐沼の歴史を知ろう 開催：10月15日（日） 内容：ウォークラリーで楽しみながら地域の自然や歴史を発見できる野外プログラム。佐沼地区内 6キロコースを設定 ※雨天のため、ウォークラリーは中止し、代替事業としてユニカール体験会を開催した。 参加者：17名

事業成果	・雨天による視界不良など、参加者の安全面に配慮し、代替事業として、ユニカール体験会を開催した。 ・ユニカールは初めてという方も多かったが、短時間で楽しみながら試合ができるまでに上達した。体験会は大いに盛り上がり、ユニカールに関心を持ってもらえる良い機会となった。
------	--

(5) 事業名 ユニカール大会事業

事業費	48,556 円
事業内容	◆第 15 回佐沼地区ユニカール大会 開催：6 月 4 日（日） 場所：登米市迫体育館 参加町内会：13 町内会 22 チーム 内容：4 ブロック リンク戦 参加者：120 名
事業成果	・老若男女誰もが気軽にできるユニカールを通して、参加者同士の交流と親睦が図られた。新型コロナ感染拡大防止のため、3 年中止していた事業で、参加者がどの程度、結集するのか不安ではあったが、年々若者層の参加も多くなってきているので、今後の推進に期待が持てる。

(6) 事業名 グラウンドゴルフ大会事業

事業費	45,648 円
事業内容	◆第 13 回佐沼地区グラウンドゴルフリーグ戦 開催：7 月 3 日（月）A グループ 1 回目 7 月 12 日（水）B グループ 1 回目 7 月 21 日（金）C グループ 1 回目 9 月 4 日（月）A グループ 2 回目 9 月 13 日（水）B グループ 2 回目 9 月 22 日（金）C グループ 2 回目 場所：エスファクトリー東北 中江公園 内容：町内会対抗 今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、リーグ戦で開催した。 参加者：345 名
事業成果	・この大会を通して、地区住民が広くスポーツに親しみ、親睦や交流を深めることができた。また、体力の維持管理を意識する機会にもなっている。

(7) 事業名 ソフトボール大会事業

事業費	173,739 円
事業内容	◆第 66 回佐沼地区ソフトボール大会 開催：6 月 11 日（日） 場所：佐沼中学校 内容：町内会対抗 3 ブロックリンク戦 参加者：198 名
事業成果	・地区住民が広くスポーツに親しみ、親睦や交流を深めることができた。 また、体力の維持管理を意識する機会にもなっている。

(8) 事業名 なわとび大会事業

事業費	95,635 円
事業内容	◆佐沼地区子ども会育成会なわとび大会 開催：11 月 19 日（日） 内容：町内会対抗及び個人参加 全 5 種目 参加者：46 名
事業成果	・大会を通じて、親子のスキンシップがさらに深まると共に、地域住民との交流、親睦が図られた。 ・また、体力の維持管理を意識する機会にもなっている。

(9) 事業名 生涯スポーツ教室事業

事業費	20,000 円
事業内容	◆ターゲットバード・ゴルフ教室 開催日等：第 1 回 5 月 17 日（水）中江中央公園 参加者 39 名 第 2 回 5 月 24 日（水）中江中央公園 参加者 17 名 講師：迫町ターゲットバード・ゴルフ協会 内容：基礎練習から競技マナー、ルール、実践まで丁寧に指導を受けた。 新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し実施した。 ◆ユニカール教室 開催日等：第 1 回 5 月 22 日（月）迫公民館 軽運動場 参加者 19 名 第 2 回 5 月 30 日（火）迫公民館 軽運動場 参加者 31 名 講師：登米市スポーツ推進委員 内容：改正のあったルール説明と実践
事業成果	・これから普及を推進したいニュースポーツからターゲットバード・ゴルフとユニカールに焦点を絞り教室を開催した。毎年徐々に住民の関心が高まりつつあり、参加者が増加傾向にある。

(10) 事業名 春風ウォーキング事業

事業費	122,482 円
事業内容	◆春風ウォーキング 開催：4月20日（木） 内容：桜つつみ 九年橋せせらぎ公園 6キロコース 参加者：30名
事業成果	・地区住民に楽しみながら運動をしていただきたいという思いから、毎年会場を変えながら開催してきた事業だけに、回を重ねるごとに地区住民の関心は高まっている。

(11) 事業名 コミュニティ運営事業

事業費	1,519,237 円
事業内容	◆備品購入費（パネル 13 枚） 297,440 円 ◆需用費（公民館だより発行、会議用お茶代、消耗品等） 801,036 円 ◆使用料及び賃借料（高速料金） 1,420 円 ◆旅費（事業事前踏査） 18,075 円 ◆役務費（切手、ハガキ代） 90,088 円 ◆手当（時間外勤務手当職員5名分） 311,178 円
事業成果	・公民館だよりはコミュニティだよりと集落支援員だよりを含む複合誌であり、毎月1回、地区住民に新鮮な情報を提供している。地区民へのコミュニケーションの媒体として引き続き継続していきたい。 ・備品費では破損が多くなってきているパネルを購入した。貸出しの頻度も多く補充することで円滑な貸出しが可能となった。